

3類型	観光資源	通巻番号	2 - 19 - 017
地域資源名	鳥海国定公園	認定日	平成19年12月14日
地域	秋田県にかほ市	所管省庁	国土交通省、経済産業省

事業名:「天然記念物・獅子ヶ鼻湿原」を活用した「癒しと学びのトレッキングプログラム」の開発とブランド確立 ~太古の自然にふれる・癒しと学びのトレッキング~

会社名:羽州観光開発株式会社

所在地:秋田県にかほ市象潟町字琴和喜
58-23

連絡先:TEL:0184-43-4111

H P :<http://www.chokai.ne.jp/seaside/>

事業概要(新たな活用の視点)

- ・にかほ市は鳥海国定公園にアプローチする拠点エリアとして位置づけられるが、当地は他の観光地への経由地としての性格が強く、宿泊型観光客を集客し得る魅力開発が課題であった。
- ・近年、近畿・首都圏の自然・田舎好き観光客を中心に天然記念物「獅子ヶ鼻湿原」の訪問客が増加しており、周遊観光客層が変化してきていることに着目。
- ・「獅子ヶ鼻湿原」は太古の自然をイメージさせる森であり、この森のトレッキングをベースとして「癒しと学びの観光プログラム」を開発する。



【獅子ヶ鼻湿原】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

競争力

- ・本事業は、癒しと学びをコンセプトとし、趣味要因も含め、学習テーマの選択肢が豊富かつ継続的なプログラムとして「(健康+学習(生涯学習含む)+交流)×実習体験型ニーズ」という従来には無い複合的な展開を図ることとしている。

市場性

- ・新鮮な旬の海産・山野食材によるオリジナルメニューや天然記念物「獅子ヶ鼻湿原ガイド付きトレッキング」の魅力をベースとし、観光ツアー商品が非日常型から異日常型へシフトしていることや、農業・田舎等体験型需要の拡大、東アジア圏の需要の増大など、近年の観光市場の傾向に対応した観光商品である。

販路

- ・旅行会社との連携やインターネットを活用したプロモーションシステムにより国内需要を喚起するほか、修学旅行、セカンドスクールもターゲットとする。



【鳥海まりも】



【ブナの巨樹 あがりこ大王】

地域資源における関係事業者との連携

- ・ブランド、観光プログラムのいずれも、フォーラム形式による関係機関、有志企業、市民、観光客の巻き込みを図り、にかほ市全体で取り組む事業とする。